

協議会だより

DHA・EPA協議会
〒151-0062
東京都渋谷区元代々木町 32-7
一般財団法人日本水産油脂協会内
TEL & FAX: 03-3469-6931
URL: <http://www.dhaepa.org/>
E-mail: dha_epa@par.odn.ne.jp

日油株式会社 宮崎 洋祐

本協議会とは関係ないのですが、先日、瑣末なことから、「食用加工油脂技術研究会」という会に参加しました。この会は、一般財団法人全日本マーガリン協会が主催しており、昭和 47 年より続いている歴史のある会であり、参加企業はマーガリン・ショートニング等の製造に携わる、所謂、加工油脂メーカーがメインとなっております。主な活動内容は年 2~3 回、加工油脂に関連した技術やその分析、また近年では加工油脂に限らず油脂に関連する様々なトピックスについて、大学の先生や各メーカーの技術者に講演を行なっていただいております。

今回も 3 本の講演がありましたが、そのうちのひとつである、京都大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻・小川順教授による『食事脂質の腸内菌代謝から見えてきた食・腸内細菌・健康相関』という講演について、そのさわりを簡単にご紹介したいと思います。先生の所属する大学や専攻、講演題目からお気付きになられた方もいらっしゃるかもしれませんが、小川先生は、今月 24 日に開催される本協議会第 20 回公開講演会にて講演される岸野先生と同じ研究室です。そのため、思いもよらない形で公開講演会の予習ができたことになりました。

これまでは、摂取した油脂の消化・吸収・代謝を通じ、そのエネルギー源としての機能や代謝時に生成される代謝産物による生理的な機能について研究されてきました。その代謝変換にはヒト自身の代謝活性だけではなく腸内細菌による代謝も関わっており、その腸内細菌の代謝に着目しその影響を評価することで、ヒトの健康につながる事が本研究の根底にあります。小川先生らは、食事脂質に由来する不飽和脂肪酸が腸内細菌により飽和化される新たな代謝を見出し、さらにその飽和化代謝の中間体が抗炎症作用、脂質代謝改善作用、腸管上皮バリアの保護機能、抗糖尿病作用、抗酸化作用等の多くの生理機能を見出したとのことでした。

小川先生の講演では不飽和脂肪酸としてリノール酸に着目、その腸内細菌代謝、代謝産物の生理機能について、またその産業面への利用検討まで詳しくお話しを伺えました。24 日の公開講演会では、リノール酸だけでなく、DHA や EPA を代表としたオメガ 3 系多価不飽和脂肪酸に対する腸内細菌の代謝についてもご講演いただけると期待しております。

もし、講演会に参加されず、上記内容に興味を持たれた会員の方がいらっしゃいましたら、申し込み期限は過ぎておりますが、事務局にお問い合わせみてはいかがでしょうか？

＜新会員のお知らせ＞ 以下の 2 社が新しく会員になりました。

- ・株式会社イービス藻類産業研究所(正会員) <https://ebisalgaе.com/>
- ・株式会社メルル(賛助会員) <https://meril.jp/>

＜幹事会のうごき＞ 平成 30 年 9 月 7 日(金)15:00~17:00 に、一般財団法人日本水産油脂協会新館において平成 30 年度第 5 回幹事会が開催された。

- ・8 月 30 日(木)に今村幹事長および事務局が 3-MCPD 脂肪酸エステル、グリシドール脂肪酸エステルの件で水産庁を訪問し、その報告があった。
- ・10 月 3 日(水)から 5 日(金)まで東京ビッグサイトで開催される「食品開発展 2018」において、本年もポスターを掲載することにした。